

佐倉市における部活動の 地域移行について

佐倉市教育委員会



1 部活動の地域移行とは

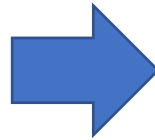
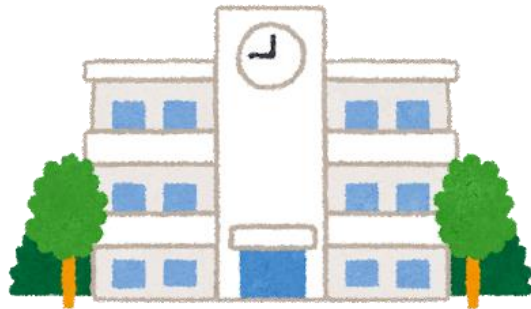
中学校の部活動を、地域の文化・スポーツ団体が行う活動に移行していくことで、子どもたちが多様な活動を体験できる機会と、少子化の中でも、将来にわたり活動を継続して取り組むことができる環境の整備を進めるものです。



2 部活動と地域クラブ活動の違い

これまでの部活動

- 【指導者】学校の先生（顧問）
- 【活動場所】在籍する中学校
- 【所属構成】同じ学校の生徒
- 団体競技では、部員不足で大会に出られないこともある
- 生徒がやりたい部活（種目）が学校に設置されていない場合がある



これからの地域クラブ活動

- 【指導者】地域の指導者（先生の兼業含む）
- 【活動場所】佐倉市内の学校及び公共の施設
- 【所属構成】近隣校と合同で活動が可能
- 生徒がやりたい部活（種目）が学校に設置されていなくても、地域クラブ活動には参加できる
- 学校以外の生徒と練習ができる
- 地域指導員から専門的な指導を受けることができる



3 令和5年度の 佐倉市における取組の一例



4 佐倉市の**休日**の部活動地域移行のスケジュール

令和**5**年度

市内で1部活の休日地域移行を実施予定



令和**6**年度

市内各中学校で1部活の休日地域移行を実施予定



令和**7**年度

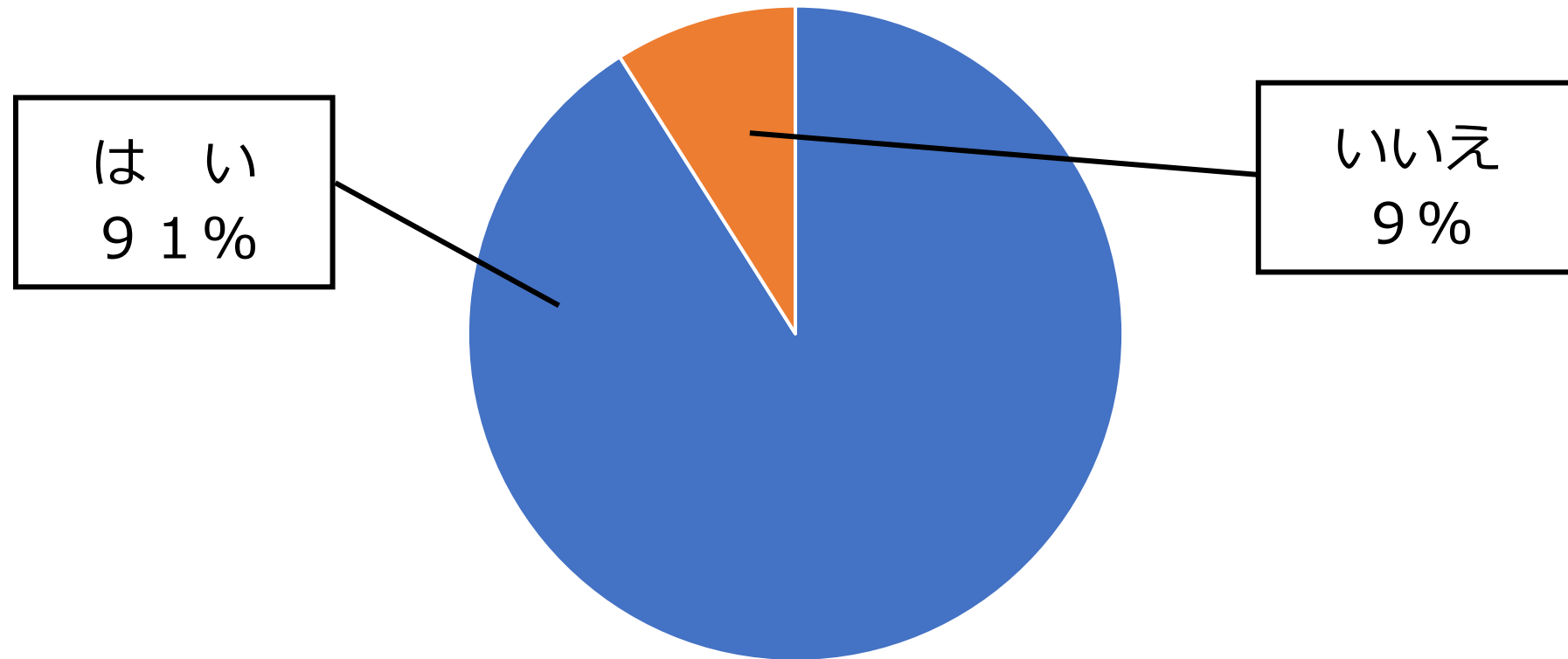
令和7年度以降は国や県の指針に基づいて
スケジュールを決定

5 生徒アンケートより

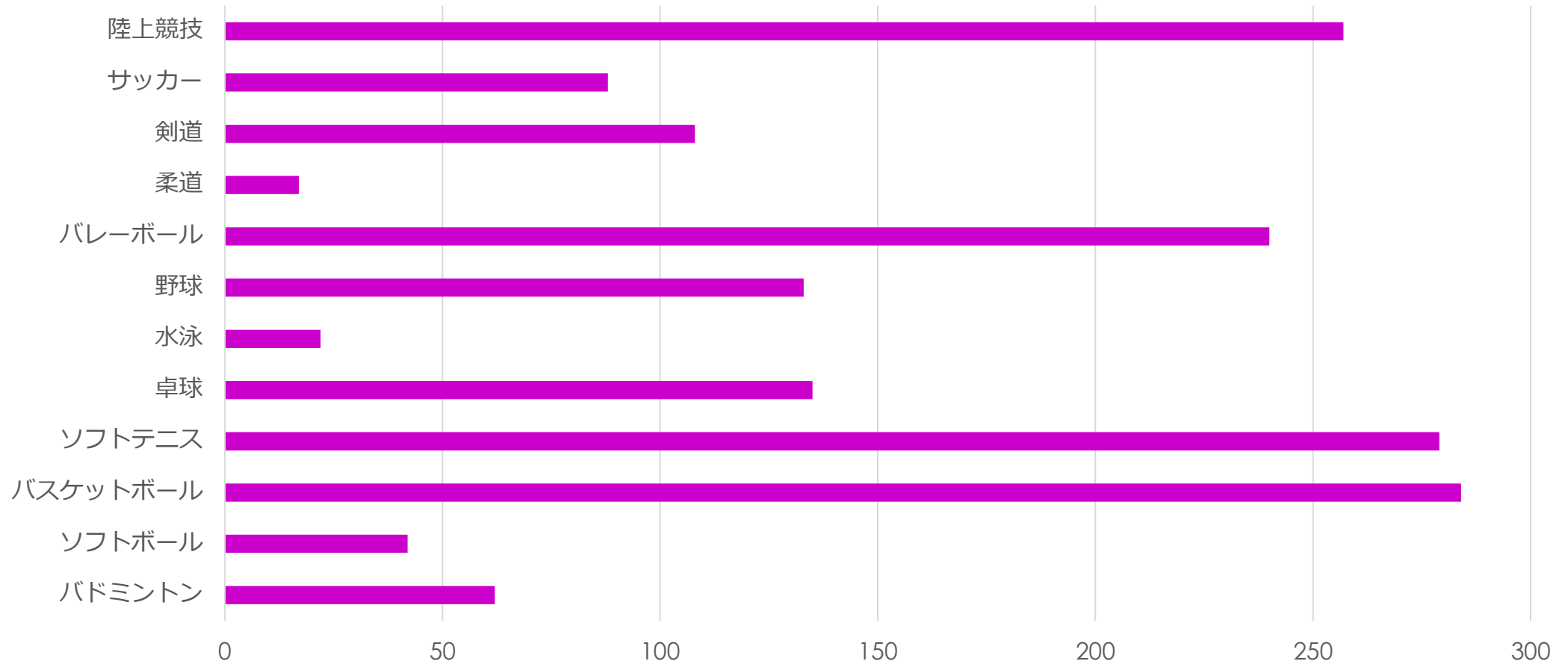
(1) 調査概要

- ① 調査名称 佐倉市土曜日・日曜日・祝日の部活動に関する調査
- ② 調査対象 佐倉市内中学校1・2年生
- ③ 調査人数 2,379人
- ④ 調査期間 令和5年1月17日(火)～2月3日(金)

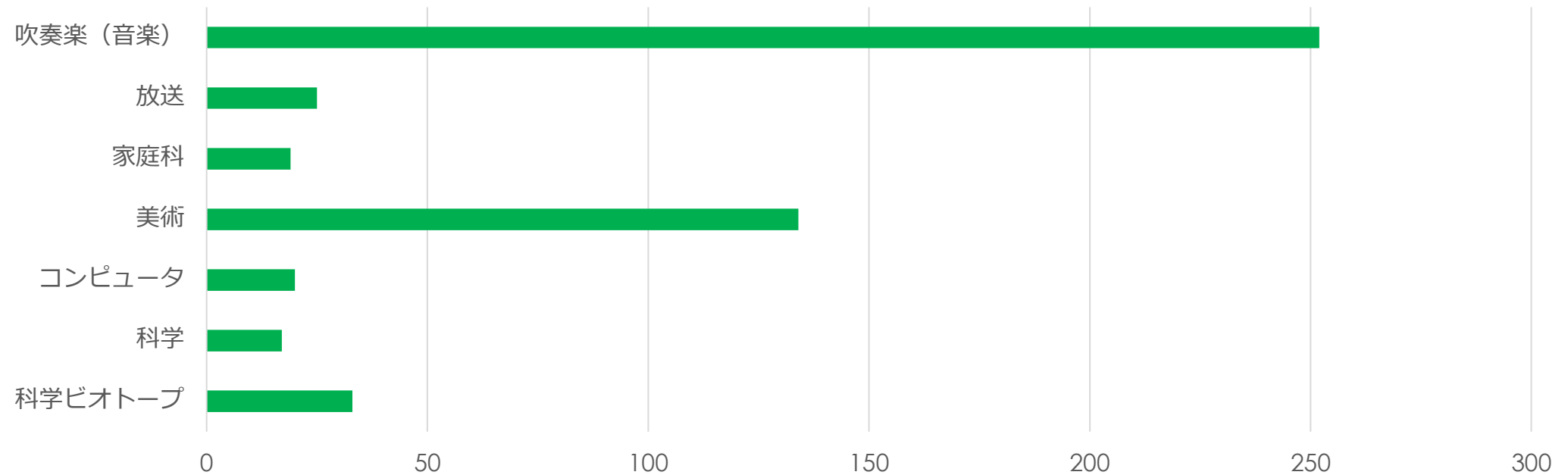
(2) 部活動加入率



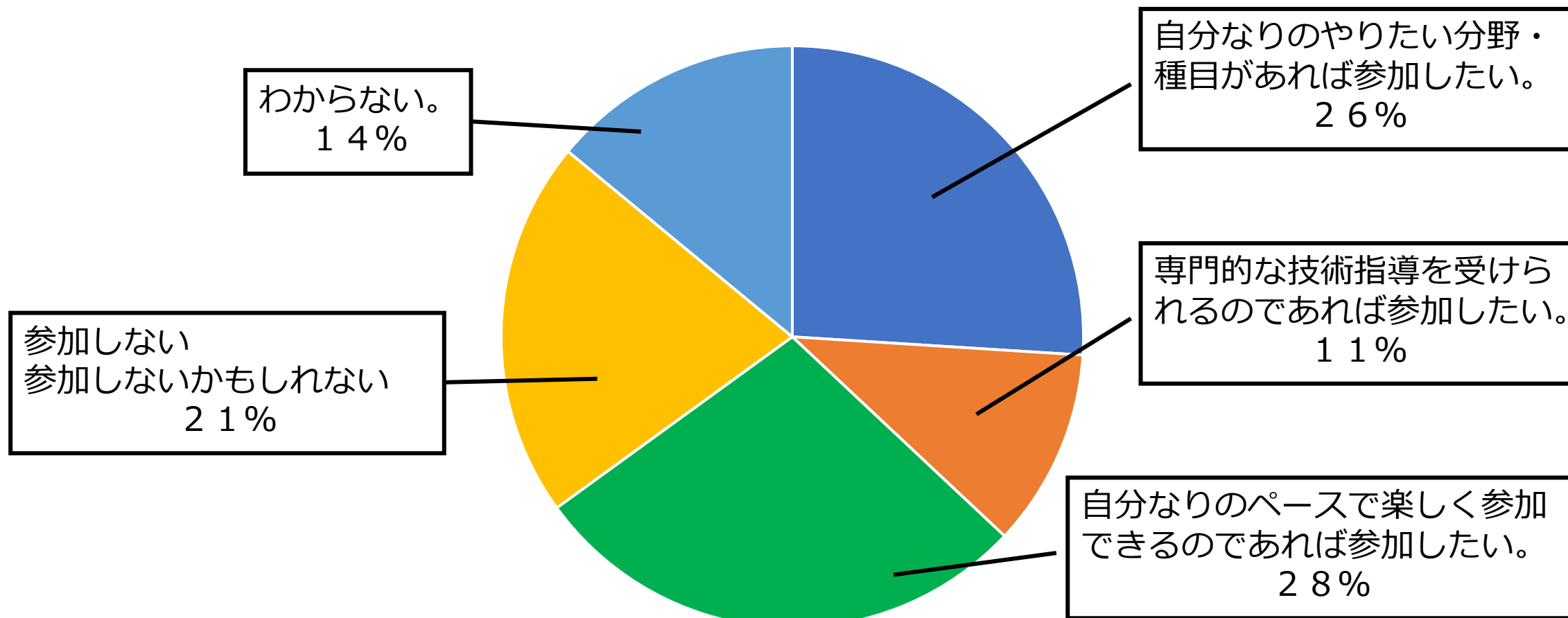
(3) 所属別人数 (運動系)



(4) 所属別人数 (文化系)

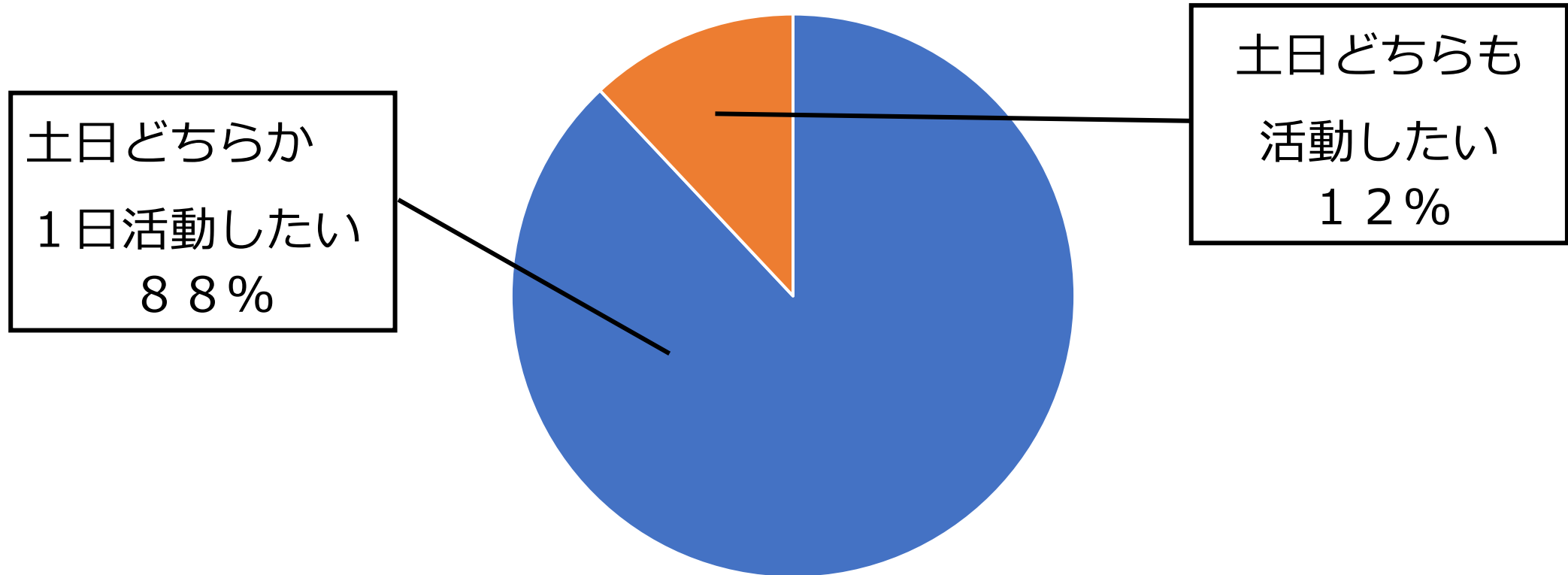


(5) 休日に地域のスポーツクラブや文化団体が部活動を行うとしたら参加するか。



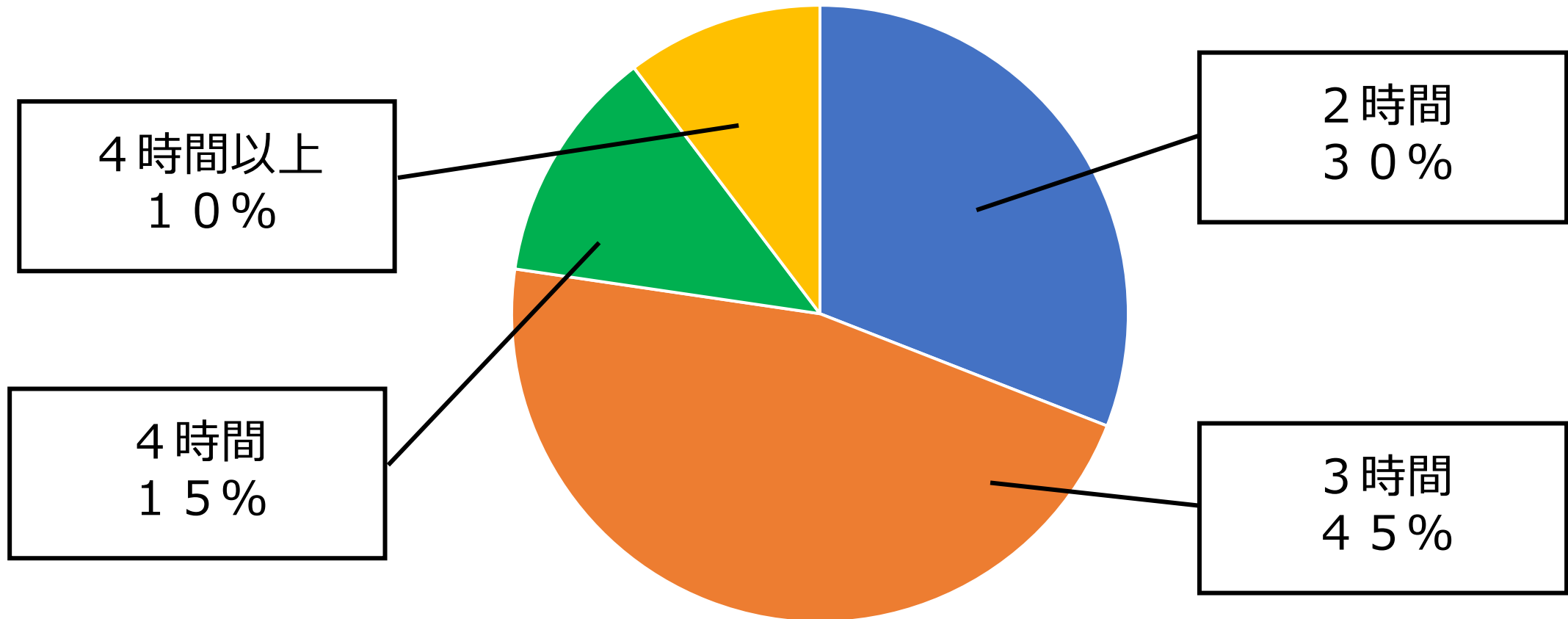
(6) 休日の部活動の活動時間はどのくらいがいいですか。

【部活動に参加している生徒回答】



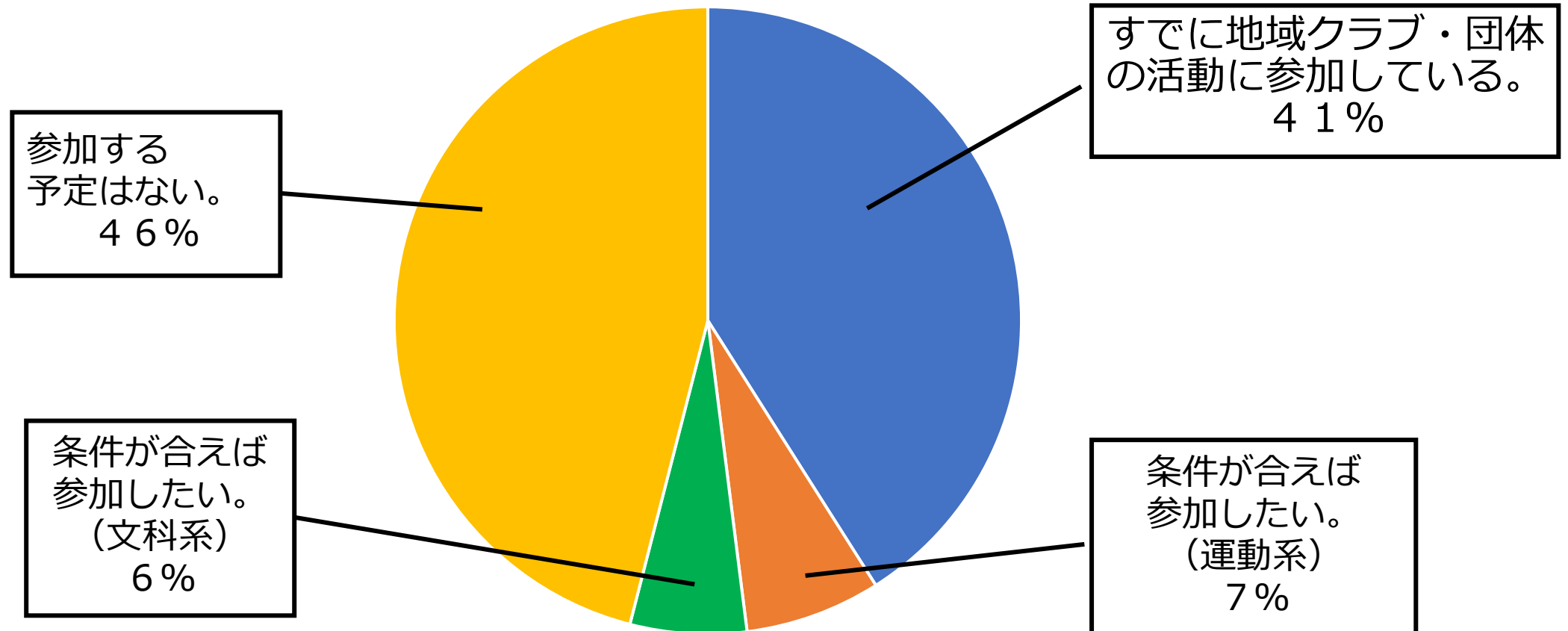
(7) 休日の地域団体の活動時間はどのくらいがいいか。 (準備・片付け含む)

【部活動に参加している生徒回答】



(8) 休日に地域のスポーツクラブや文化団体に参加することについて、どのように考えますか。

【部活動に参加していない生徒回答】



(9) どのような条件が合えば参加したいか。

【部活動に参加していない生徒回答】

◎自分の興味のあるものやスポーツなどが行える。

- ・サッカーができる。
- ・ヒップホップ・k-pop
- ・自分の好きなスポーツだったとき。
- ・柔道ができること。
- ・パソコン(プログラミング)などのコンピューター系が好きな人がいる。

◎時間や条件が合えば、参加したい

- ・学業と両立出来る。
- ・通いやすく、時間帯問わず通える場合。
- ・時間が短い。
- ・自分がしている習い事とのスケジュールが合えば、参加したい。
- ・土日のどちらかだけの活動。
- ・顧問などの講師が複数人いる。
- ・厳しい決まりがない。
- ・家から近い。
- ・時間が早ければ参加したい。
- ・週3、4回の活動。
- ・自分の都合の良いときに活動ができる。

◎自分自身のためになるなら参加したい。

- ・自分のためになること。
- ・レベルが高ければ参加する。

◎その他

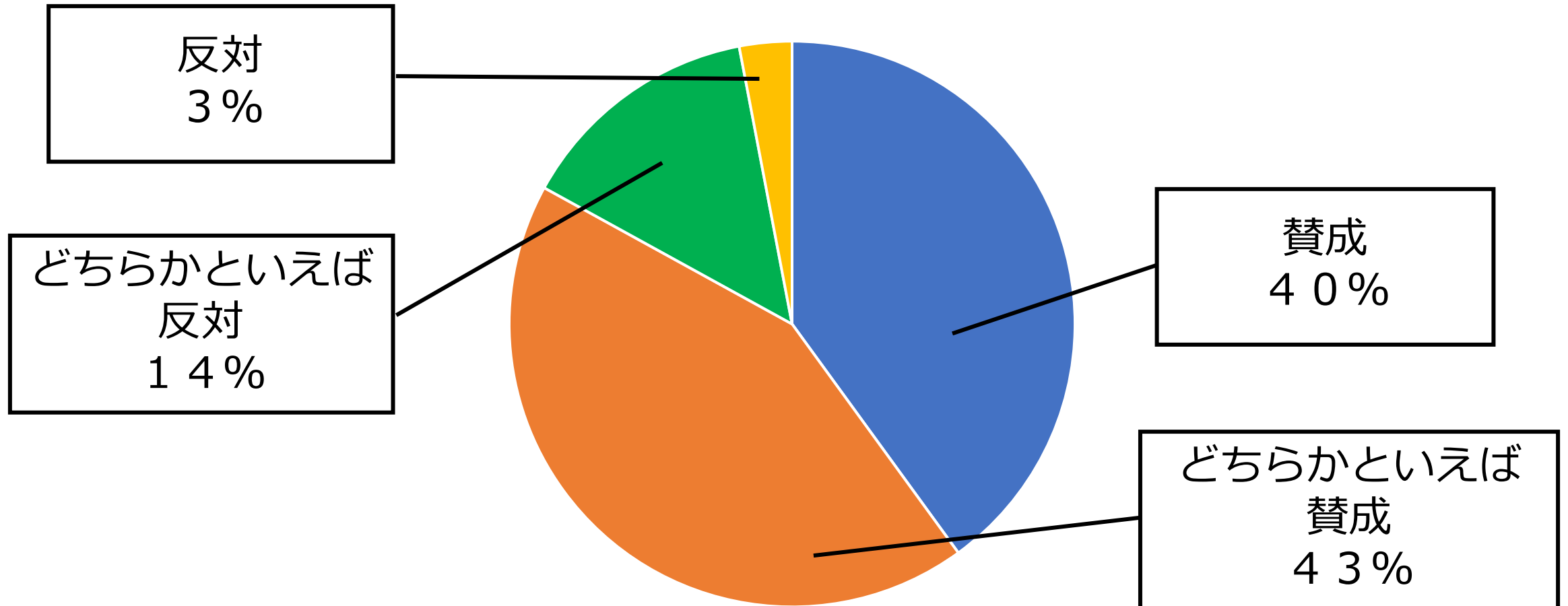
- ・あまりお金がかからない。
- ・環境が整っている場所
- ・勉強時間の確保
- ・友達がいる。
- ・楽しく参加できる。

6 保護者アンケートより

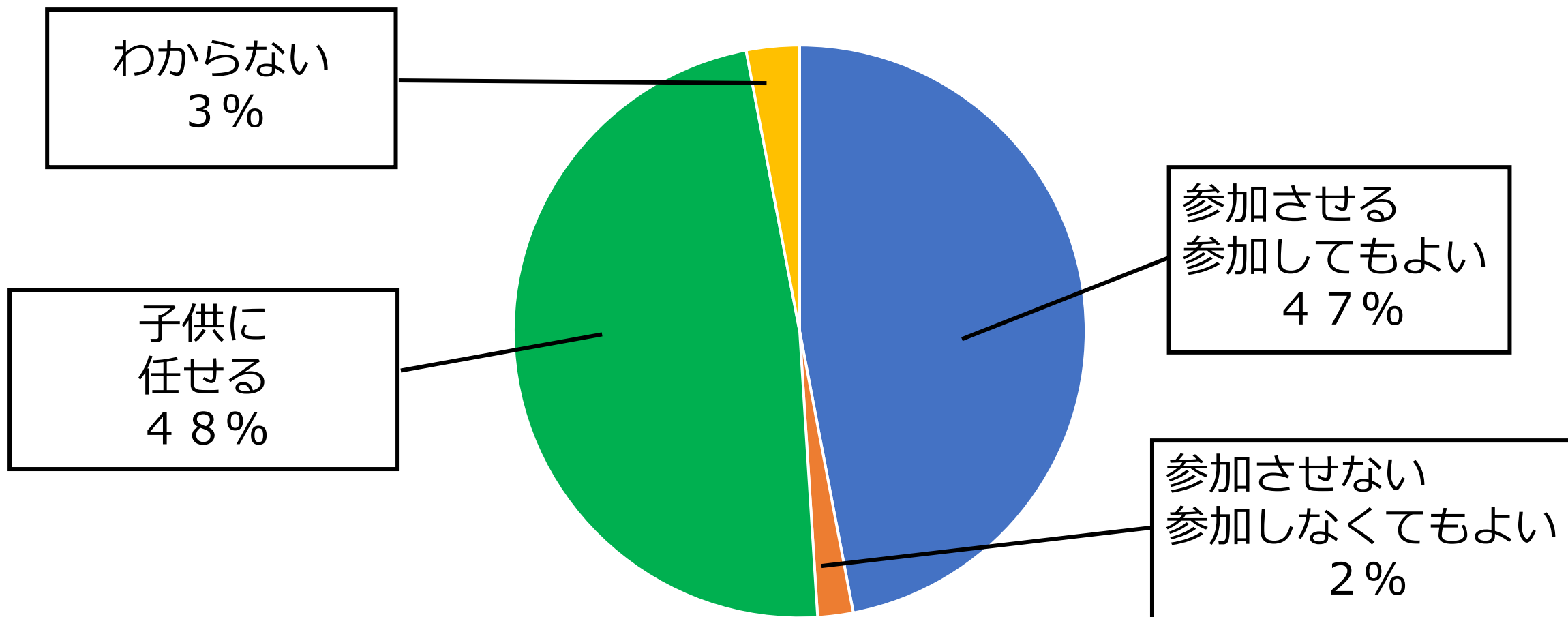
(1) 調査概要

- ① 調査名称 佐倉市土曜日・日曜日・祝日の部活動に関する調査
- ② 調査対象 佐倉市内中学校1・2年生の保護者
- ③ 調査人数 1, 170人
- ④ 調査期間 令和5年1月17日(火)～2月3日(金)

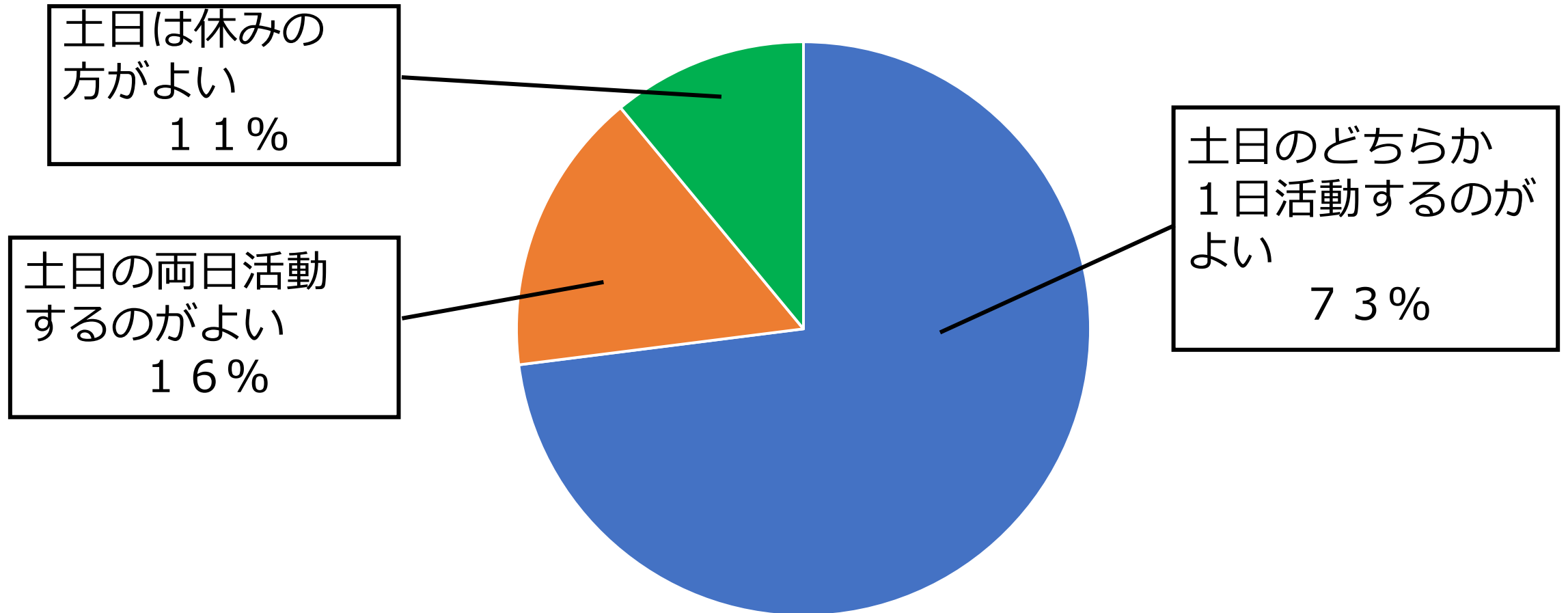
(2) 学校の部活動を土日祝日は地域のスポーツ団体が担うことについて、どのように考えますか。



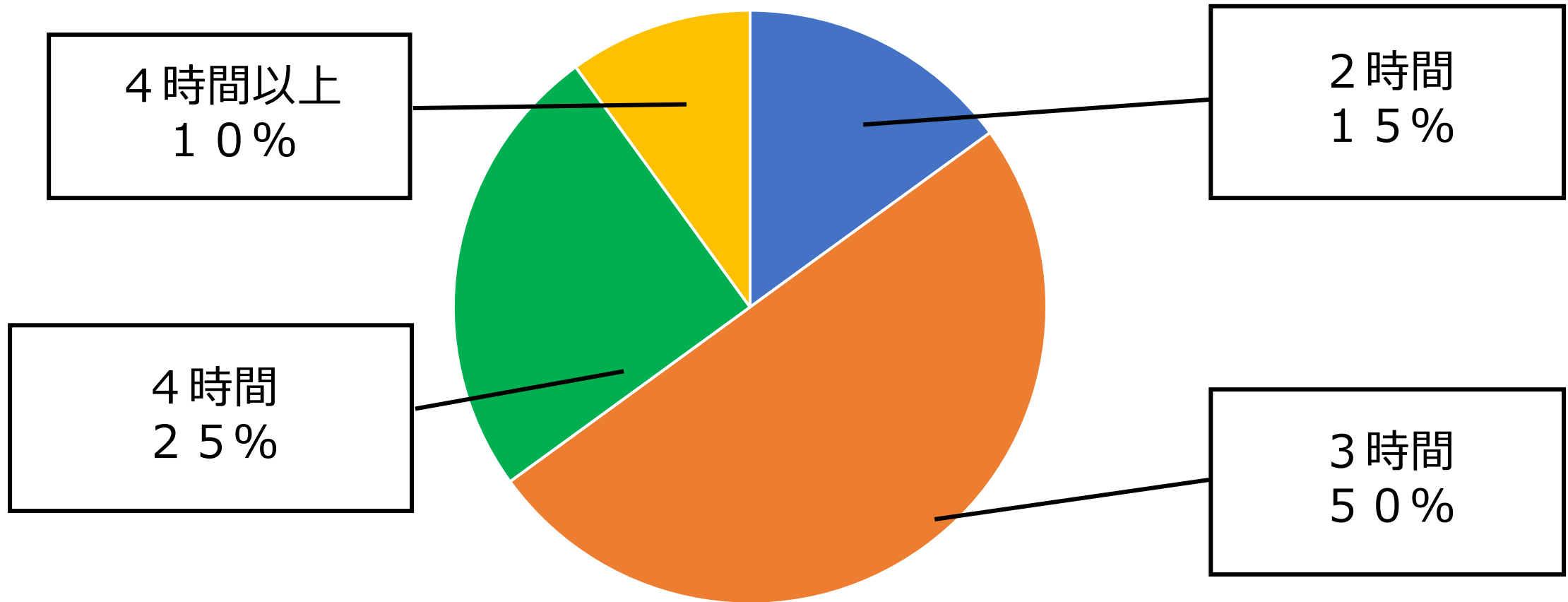
(3) 子供が休日に地域のスポーツ・文化団体の運営する活動を希望した場合どのように考えますか。



(4) 地域部活動に移行した場合、土日祝日の活動についてどう考えるか。



(5) 地域部活動に移行した場合、どのくらいの活動時間が適当と考えるか。



(6) 地域のスポーツ・文化団体の活動に期待すること

**礼儀や人との
関わり方を学ぶ**

専門知識や技能の向上

スポーツの楽しさ

活動時間の確保

教員の多忙解消

対外試合や子どもたちの
活躍の場の確保

同年代の他校の生徒と
の交流

地域の方との交流

体力向上

基礎の指導

様々な種目や文化活動
への取り組み

子どもたちの学びの場
が広がる

安全な活動

学校との連携

お金がかからない

送迎等負担がない

勝利至上主義に
偏らない活動

部活動にはない活動への
取り組み

平等に指導を
受けられる場

学業との両立

太字は意見多数



(7) 地域のスポーツ・文化団体の活動の不安要素

指導者への不安	費用について	実施場所 (交通手段)	学校との連携
安全面	勝ちにこだわる指導	トラブル対応	顧問と指導者の 指導の差
子供の特性に合わせた 配慮ある指導	地域格差	怪我等の緊急時の対応	公平性がなくなる
拘束時間	子供一人一人に目が行 き届くのか	テスト前の活動	保護者の関わり
指導者がいない場合の 対応	感染症対策	個人情報の扱い	進路や成績との関わり

太字は意見多数

